



藤枝MYFC

ふじのくにジュニア防災士養成講座 1/2

静岡県では、地域防災の担い手を育てる活動の一環で「ふじのくにジュニア防災士養成講座」を実施。全10回開催し1,211人の中学生へ受講。



活動場所

島田市立六合中学校、島田市立島田第二中学校、島田市立初倉中学校、焼津市立焼津中学校、藤枝市立広幡中学校、島田市立川根中学校、島田市立島田第一中学校、藤枝市立岡部中学校、島田市立金谷中学校



協働者

企業、学校、行政

協働者名

静岡県中部地域局危機管理課、
中部電力パワーグリット株式会社



協働者の声

静岡県中部地域局危機管理課／加藤 大介 氏

静岡県では、地域防災の担い手を育てる「ふじのくにジュニア防災士養成講座」を実施しています。講座に藤枝MYFC「蹴っとばし小僧」が参加し盛り上げてくれることで、和やかな雰囲気に包まれ、生徒が防災をより身近なものとしてとらえてくれました。楽しく防災を学ぶ機会として今後も御協力いただければと思っています。



活動詳細情報



[公式サイト](#)



カテゴリー(SDGs)／取り組みテーマ





藤枝MYFC

ふじのくにジュニア防災士養成講座 2/2



Story

南海トラフが30年以内に発生する確率が70%～80%あるといわれています。静岡県は、南海トラフの東海・東南海にあたる場所にあるため直接的な影響を受けやすい県です。静岡県は、2020年度から地域防災の担い手となる「ふじのくにジュニア防災士」の養成講座を県内の全生徒へ実施を決めました。中学校卒業までに防災に関する知識を全生徒に身に付ける為に、総合的学習の時間を使い防災の基礎知識を学ぶ授業を展開しています。藤枝MYFCは、ホームタウン(藤枝市・焼津市・島田市・

牧之原市・吉田町・川根本町)と静岡県中部地域局危機管理課様・中部電力パワーグリッド株式会社様と連携し2021年から活動をスタートさせてきました。

2021年は計10回開催し、1,211人の中学生に受講を実施しました。

「災害時の場面に直面したら？」や「自分の命・大切な人の命を守るために」等様々なテーマを基にグループで意見交換を行い防災に対する知識を高める活動を実施しました。

非常時には、たくさんの問題に直面します。簡単に答えが出せない場面にも多々直面するでしょう。一つの決断が生死を分かつ場面にも直面するでしょう。全てが正しい回答ができる事は難しいですが、講座を通じてたくさんの方法をもってもらえたたらと思います。

今回の「ふじのくにジュニア防災士」養成講座を通じて、防災に対する意識を高く持ち災害時に生き抜く術や、担い手になれるように今後も引き続き各機関と連携とり、活動を進めて参ります。

